



# 東陽の旋風 かぜ ～自律協働貢献～

令和6年11月22日（金）No.30 発行  
文責：松本 卓也

## 心躍る歌、言葉 オペラの魅力を堪能しました！

20日（水）、オペラ「森は生きている」を東陽小学校、泉小・中学校の皆さんと鑑賞しました。この芸術鑑賞は、「文化芸術による子供育成推進事業」によるもので、

文化庁が選定した文化芸術団体が、学校の体育館や文化施設で実演芸術の巡回公演を行うことで、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを



を目的としています。

「森は生きている」は、ロシア人の児童文学作家である、サムイル・ヤコヴレヴィチ・マルシャーク作の戯曲です。気まぐれな女王が真冬に4月の花マツユキソウをほしいといいだし、国じゅう大さわぎ。褒美の金貨に目がくらむ継母の言いつけで吹雪の森に分け入った少女は、12の月の精たちに出会い・・・という物語が、心躍る歌と言葉で見事に表現されていました。軽快かつ重厚なピアノの音色、歌役者の歌声に加え、舞台美術や衣裳、演出、照明など、総合舞台芸術と言われるオペラの魅力を五感で堪能しました。途中、子どもたちが歌で参加するシーンもあり、本物の芸術を間近で体験することができました。素晴らしい時間を過ごすことができました。オペラシアターこんにやく座の皆さん、ありがとうございました。



## コミュニケーションは face to face！！

20日（水）、教諭中傷の動画投稿の疑いで男子中学生が逮捕されるというショッキングな事件が報道されました。改めて、正しいSNSの使い方について、親子教育講演会で学んだことを掲載します。八代市役所市長公室理事のK様からは、① SNSによるトラブル例、②トラブルにあわない・起こさないために、③ SNSトラブルを起こさないために絶対にやるべきことの3点を、ご自身の捜査経験からお話いただきました。SNSは、気軽に情報の発信や収集ができることや、幅広い人と繋がれること等、メリットがたくさんあります。しかし、コミュニケーションツールとして使う以上、相手意識（他者尊重）は絶対に必要です。画面の向こう側にいる相手のことを考えたコミュニケーションを図ってください。ご家庭でも、再度、SNSの利用について、話をしていただければと思います。

## えがおの花を咲かせよう

21日（木）の熊本日日新聞でも取組が紹介されましたが、24日（日）、「東陽町文化の祭典」が東陽スポーツセンターで開催されます。伝統文化学習で学んできた、「箱石銭太鼓踊り」「坂より上棒踊り」「石匠太鼓」を披露します。多くの保護者の皆さまのご参観をお待ちしております。（写真は取材時のようすです）



【演奏予定時間】箱石銭太鼓踊り13:40～、坂より上棒踊り13:55～、石匠太鼓14:10～

※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）